

104-248

問題文

前問で問合せをする根拠に関する記述のうち、正しいのはどれか。1つ選べ。

1. プロスタノイド受容体遮断作用によって胃潰瘍を悪化させる。
2. 浸透圧利尿作用によって血圧を低下させる。
3. Rhoキナーゼ阻害作用によって脳血栓症の悪化を引き起こす。
4. アドレナリン β_2 受容体遮断作用によって気管支喘息を悪化させる。
5. 炭酸脱水酵素阻害作用によって腎障害を悪化させるおそれがある。

解答

問248：5問249：4

解説

問248

問249 とまとめて解説します。

問249

処方ですが、全て緑内障治療に用いられます。ラタノプロストはプロスタグランジン F_{2α} 誘導体です。ドルゾラミドは炭酸脱水酵素阻害薬です。チモロールは β 遮断薬です。

お薬手帳から、「ランソプラゾール、酸化マグネシウム→胃潰瘍」、「アトルバスタチン、ワルファリン→血栓予防」、「ベクロメタゾン吸入→喘息」が推測されます。喘息に β 遮断は禁忌です。

以上より、問248の正解は5です。

問249の正解は4です。

類題